



## Contents

- ・【巻頭エッセー】  
デジタル社会の中での私たちの生活と学び方の変化  
… 大和田智彦 ●表紙
- ・【私のおすすめスペシャル】  
… 図書館委員（青木高志、伊藤仁美、加納悦子、  
河原忠之、末松淑美、中田朱美、渡辺俊哉）●2～4
- ・館長室だより② … 図書館長 江澤聖子  
資料の部屋⑩ … 撰正弘 ●5
- ・良い音を、図書館で ●6
- ・資料の館⑩ … 三宅巖 ●7
- ・Information ●8

# Parlando

はるらんど 「語りかけるように歌う」という意味の楽想記号です

No. 320

### 【巻頭エッセー】

## デジタル社会の中での私たちの生活と学び方の変化 大和田 智彦

私は合理的なツールやデジタル化されたシステムは好きな方です。テクノロジーの進化によって物事が便利になっていく様をみると、とてもワクワクします。ナクソスのようにインターネット上で手軽に音楽を聴けるのは便利なことこの上なく、ペトルッチ楽譜ライブラリーでの無料楽譜は勉強にも大変役立つし、電子書籍などは、たくさんの本を持ち歩ける便利さは代えがたいものと思っています。

コロナ禍の影響を受け、オンラインツールによってリモートでのミーティングがあたりまえになったことは、効率的で多くのことを進めるにあたってとても便利になりました。

その時期、余りある時間を使って、本業ではないことに2つ挑戦してみました。一つは英検2級。娘の受験に乗っかってオンラインでトライし、無事取得できました。英検S-CBT\*という、スピーキングはヘッドセットを装着し解答を録音、リーディング・リスニングはPCにて回答していくというものです。対面では感じるであろう緊張が少なく、これも文明の進化・変化なのかと感心しました。

もう一つは、42 Tokyo\*\*というプログラミングスクールの「Piscine」（ピシンヌ）。42 Tokyoはフランス発のエンジニア養成機関で授業料は完全無料、18歳以上であれば経歴を問わず入学できます。Piscineはその入学試験のようなもので、合宿のような形でみっちり学ぶ。入学する気はないものの、とにかく時間があつたので、あまり深く考えず突入したら、これがなかなか大変でした。期間にして3週間程度、教師不在。学生同士で学びあうスタイルだから「協調性」「対人スキル」を磨きながら知識を習得す

る。これも完全オンライン。いやはや、なかなか鍛えられる、これも今だからこそものだと感心しました。

コロナ禍という未曾有の世界観がつくった、不幸中の幸いというか、怪我の功名というか、勉強にも便利なツールが社会に浸透していったことは、とても良いことだと思っています。

しかし、閉そく感のあふれた社会から少しずつ日常を取り戻し、演奏会も通常に再開されたとき、空気の振動をとった生の音を聞いた感動は、今でも忘れられません。同じ会場で私たち奏者と聴衆が同じ空気の振動を共有した瞬間でしか感じえない感情、感動。これはなくなってはならないし、絶対に未来永劫必要なものだ改めて確信しました。これはオンラインではできません。

便利になればなるほど自分一人でできることが増えたような気がします。一方で仲間と飲みに行きたくない話をするところから仕事や将来の話になったり。同じ空気の中で未来をつくっていく作業の大切さを改めて実感しました。

本も楽譜も、画面で見ると紙から入る情報のほうが、温度があり、良いものと感じます。膨大な情報の使い方、これはまさに今後は個人の能力にかかってくるのだらうと、と思っています。SNSのようなツールにとらわれる世界ではなく、空気の振動を共有して未来をつくっていく、そんな作業を学生たちとつづけていけたらな、と思っています。

\*英検S-CBT <https://www.eiken.or.jp/s-cbt/>  
\*\*42 Tokyo <https://42tokyo.jp/>

●おおわだ ともひこ 本学准教授(クラリネット)